

### こんなひどい

# 退職手当削減を阻止しよう

## 生活設計を狂わし、暮らしを破壊する提案

市当局は国に準じて退職手当を4月から削減することと、昨年4月から実施している5%カットも継続することを提案し、2月議会を前に労使交渉が行われています。

### 民間ではありえない、削減提案中の退職勧奨

市当局は、労使で協議中にもかかわらず、市側提案の退職手当削減の4月1日実施を前提に、2月15日までに退職の申し出があれば定年退職扱い（通常昨年12月末まで）することを周知し、各所属では50歳以上の職員への退職の有無の「再確認」をすすめています。確認内容は、昨年4月実施の5%のカットに加えて、来年退職の場合約7ヶ月削減、再来年以降は約10ヶ月にも及ぶ削減となることを説明し、該当者に今年の3月末の退職を検討させるもので、退職金削減を条件に退職勧奨を迫るものになっています。

### 退職金削減は若年層や任期付職員にも大きく影響(約▲800万円も削減)

今回の退職金削減案は、いま、定年直前の職員よりもむしろ数年後以後に退職する年齢層から直撃する内容になっており若年層の職員に重大な影響がある問題です。「今回提案」の減額と5%カットの影響額は、行政職2級、約▲690万円・行政職3級、約▲790万円・技能労務職1級、約▲870万円にも及びます。また、任期付職員は、有期雇用のため勤続年数が短く、少ない退職金となっているにもかかわらず、まだ削減されてしまいます。3年任期の場合4.5月→3.915月、5年任期の場合7.5月→6.525月となります。

将来の生活設計が狂うだけでなく働くモチベーションも下がる大変な削減案です。

(裏面に「退職手当金削減表」を掲載)

### まやかしの財源不足を理由にした削減案では納得できない

大阪市当局による削減理由は、昨年2月の中期的収支概算による年間約500億円の収支不足と、地方交付税が削減されることを大きな理由にしています。しかし、この500億円の収支不足は、一般会計に補填できる基金・不用地売却代・退職手当債を使わず、それを公債償還基金(貯金)に蓄えるために、政治的に作られた「財源不足」であり、理由になりません。



### 職員の生活を守ることは、市の責任

市長のすすめる大阪都構想のもとでの職員・市民負担の市政改革プランを前提にするのではなく、市民、職員の生活を守ることが優先されるべきです。今回の退職金削減案は、大阪市当局としての職員に対する責任が問われています。

職員や家族の悲痛な叫びに耳を傾けるべきです。

## 弱者が働き続けられない職場は、 息が詰まる職場の証拠です！

### 病気休暇をとる職員を犯罪予備軍とする 休暇制度改悪案の撤回を！

昨年病気休暇を取得している1,081人中、市当局として不正取得の可能性を認識しているのは「数件」と説明しています。特異な1件の事例と疑わしい数件を理由にすべての職員が今後、病を発症し取得するかもしれない病気休暇を無給化することは許されません。

ましてや現在体調を崩し、休職・休暇を繰り返せざるを得ない状況にある職員を退職に追い込むことにつながるものです。

橋下市長がめざす軍隊的統制のもとでは、身体的・精神的に弱い職員の存在は許されないということでしょうか？！

年休が取れない職場、長時間の残業が続く職場が

多い大阪市役所、また、生理休暇が死語となるような職場実態が報告されています。その一方で、当局によって病気休暇や休職制度の改悪提案がされ、病気になった職員が退職を迫られる事態が拡大しています。

今、元気で働いている職員にとって、この対極に



ある事例は「働きにくい職場」という共通の問題点につき当ります。働きやすい職場をめざしていっしょにとりくみましょう。

#### 《 資料 》

## こんなに多額、退職手当削減！

### 退職手当「給与制度改革」（平成24年8月）以前との比較

	「給与制度改革」による減額	今回提案による減額	ダブルの削減合計	さらに5%カットで減額
行政1級	—	▲219万円	▲219万円	▲56万円
行政2級	▲310万円	▲300万円	▲610万円	▲77万円
行政3級	▲355万円	▲346万円	▲701万円	▲94万円
行政4級	▲314万円	▲381万円	▲695万円	▲105万円
行政5級	▲129万円	▲431万円	▲559万円	▲120万円
技労1級	▲537万円	▲268万円	▲805万円	▲68万円
技労2級	▲423万円	▲335万円	▲758万円	▲86万円
技労3級	▲461万円	▲357万円	▲818万円	▲96万円

### 任期付職員の退職手当の削減比較

	現退職金月数	今回提案による減額された月数	削減率	
任期付職員	4.5	3.915	▲13%	3年勤務
	7.5	6.525	▲13%	5年勤務